



## 「人権とは、命と幸せを守る権利」

今月、甲府市役所、甲府市南西公民館でのパネル展が終わり、今年度のパネル展が終了した。

パネル展は、多くの方に「人権」を考えていただく機会として、世界で起きている悲惨な状況の写真や小中学生の作文を展示し、見る人の心に何か感じてもらうため、地道ではあるが、「人権」とは何かを直接訴え続けるために開催している。いつも感じることはあるが、やはりまだまだ身近においても差別などがあることを感じる。このような活動を続けていくことで、一人ひとりの心に訴え、すべての人々が個人として尊重され、平和で豊かな社会の実現のため、今後も啓発活動を続けていきます。

甲府市で課長補佐以上の職員を対象に杉藤会長が講師となり、人権研修会が開催された。

行政職員の方々も、日々の事務執行のうえで、多くの人権問題に直面していることから、この研修を受講することで、少しでも人権に対する意識を変えていただき、市民の方への接し方に反映できれば幸いである。この研修会に参加した職員の感想を紹介します。

- ・「人権感覚を磨こう」を受講し、改めて「人権とは、命と幸せを守る権利」ということを再確認した。また、公共の福祉の向上を図るうえで、日常の生活でも、やさしさや親切さを忘れないように努力をすることが重要であると認識した。
- ・人権を考えすぎると、どこまで行っても理論が先行し、何をしたらいいのか迷宮に入ってしまうそうですが、視点を変えて単純明快に、お互いの「命と幸せ」を大切にしていくことと考えると、出来そうなことが沢山あることに気がつきます。分かっているようで意外と流してしまっていることを、時には、今日のように立ち止まって考えてみることも必要だと再認識させられた時間でもありました。

私たちは、毎日、多くの人権に関わりながら仕事をしています。

だからこそ、その事をしっかり認識して、公人としても個人として

も行動していかないといけない、またそれは、積極的でなければいけないと、改めて強く感じた次第です。教える様に「相手を大切に」「人を好きになって」「感性を磨く」この事を実践して行こう思っています。



最後に、宮島市長、林副市長におかれましては、長きにわたり甲府市行政にご尽力いただき、また、人権問題に深いご理解をいただき心より感謝するとともに、今後のご活躍をお祈りいたします。本当にお疲れ様でした。

国連 NGO 横浜国際人権センター・山梨ランチ  
代表 横山 隆史 (全日本同和会山梨県連合会会長)

〒400-0831 甲府市上町 601-4 甲府市環境センター内 なでしこ工房 1階 TEL 055-243-8563